

事業所における自己評価総括表

○事業所名

放課後等デイサービス くりーむど〜なっつ

○保護者評価実施期間

2025年 11月 4日

～

2025年 12月 19日

○保護者評価有効回答数

対象者数

17名

回答者数

16名

回答率

94.1%

○従業者評価実施期間

2025年 11月 21日

～

2025年 12月 19日

○従業者評価有効回答数

対象者数

6名

回答者数

6名

回答率

100.0%

○事業者向け自己評価表作成日

2026年 2月 20日

★分析結果

	事業所の強みだと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	更に充実を図るための取組等
1	個別に合った支援・取り組みの提供	個々の障がい特性を理解し、一人ひとりに合う・必要な支援を検討し楽しく提供を行うため、クラブ活動を実施しています。	一人一人に合う必要な支援を検討し、事業所内に留まらず楽しく提供しつつも様々な経験ができる方法を職員間で検討し、療育の幅を広げ質の向上を目指します。
2	集団活動・社会性に特化する療育	小集団や、年齢に応じての関わりの場を設けたり、社会に最低限必要なマナーを身に付ける場を設けています。	療育の中で楽しく小集団での関わりや、やりとりの経験が出来るように努めていきます。
3	相談しやすい環境	保護者様からのお子様に関する相談は勿論、職員間でも報告・連絡・相談を密に行い、話しやすい環境を意識しています。	伝えやすい・話しやすい環境を心掛けていきます。

	事業所の弱みだと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所としての地域交流	昨年からの改善として、地域貢献として地域清掃を開始致しました。なかなか事業所としての交流や発信の機会は多くありません。	今後も不定期にはなりますが、近隣の地域交流として行って行きたいと思います。 また、地域に根付く事業所として、ご近所の方々との交流や、地域の催し物に参加していきたいと思っています。
2	研修や勉強会への情報提供が少ない	直接的な支援の他に、間接的にも保護者様に対して支援に繋がるような、研修会や勉強会の情報提供の機会が少ないと感じています。	法人を通して研修や勉強会の情報提供をしていきます。 また、より良い情報提供が可能であれば、場を設けて行きたいと思っています。

事業所職員からの意見・アイデア等

●事業の強みや、今後強化・発展できると思うこと

利用児の関わりや課題点について、一人に対応せず、その都度連携する体制を整えている。

職員間で連携し利用者にとって第一を考え療育を提供している。今後も、今利用者に必要な事を考えて支援に行く。

●工夫していることや意識的に行っている取組等

異年齢に応じた活動(クラブ活動)の実施

より個々の課題の達成に向けた、一人一人に合った支援(クラブ活動)は

集団は勿論、個別での支援に力を入れて、それぞれの得意を伸ばし苦手をフォローする療育を検討して実施している。

●事業の更なる充実を図るための改善案等

年齢幅が広がるため、縦割り型の療育の中での支援が求められる為、療育提供の方法については更に検討が必要となると思われる。

事業所名 放課後等デイサービス くりーむど〜なっつ

公表日 2026年3月2日(月)

利用児童数 18名

回答数 16名

		はい	どちらとも言えない	いいえ	知らない	ご意見
環境・体制整備	1	14	2	0	0	ひとりになりたい子にも配慮されていて、他の子がつられないように、またお互いストレスにならないように考えられていると思います
	2	16	0	0	0	
	3	15	1	0	0	
	4	16	0	0	0	
適切な支援の提供	5	16	0	0	0	日々の送迎時にも子供の様子を確認し、支援計画プラスワンの支援をしてくれていると感じています
	6	16	0	0	0	
	7	16	0	0	0	
	8	16	0	0	0	

		はい	どちらとも言えない	いいえ	知らない	ご意見	
9	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。※4:事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。	16	0	0	0		
	10	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	2	5	8		1
保護者への説明等	11	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16	0	0	0	
	12	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	0	0	0	
	13	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。※5:保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。	9	4	0	3	
	14	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	16	0	0	0	
	15	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	0	0	0	
	16	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16	0	0	0	
	17	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	7	0	1	
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	2	0	0	
19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	0	0	0		

		はい	どちらとも言えない	いいえ	知らない	ご意見	
20	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13	2	0	1		
	21	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	1	0		2
非常時等の対応	22	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	0	0	0	
	23	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16	0	0	0	
	24	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	1	0	0	
	25	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	1	0	0	
	26	子どもは安心感をもって通所していますか。	15	1	0	0	
満足度	27	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15	1	0	0	子供が安心できる場所があるだけでもありがたいことですが、更に個性に合わせて療育をしているので、出来ることが増え、親子共々感謝しております
	28	事業所の支援に満足していますか。	16	0	0	0	

お子さまの発達や子育てのことで、同じようなお悩みがある方がいた場合、当事業を紹介したいと思いますか？

5.3点 /6点満点

事業所名 放課後等デイサービス くりーむど〜なっつ

公表日 2026年3月2日(月)

		はい	いいえ	工夫していることなど
環境・ 体制 整備	1	6	0	環境については、室内のスペースを出来る限り工夫をして対応をしています。 今後高校生まで利用対象となると対応の難しさが出てくることが考えられ、男性職員を配置することで、様々な面でも安心できると思います。
	2	6	0	
	3	6	0	
	4	6	0	
	5	6	0	
業務 改善	6	6	0	
	7	6	0	
	8	6	0	
	9	6	0	
適切 な 支 援	10	6	0	
	11	6	0	
	12	6	0	
	13	6	0	
	14	6	0	
	15	6	0	

		はい	いいえ	工夫していることなど	
支援の提供	16	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	
	17	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	
	18	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	
	19	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	
	20	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	
	21	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	
	22	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	
	23	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	6	0	
	24	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	
関係機関や保護者との連携	25	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	高校生が利用していない為、卒業後の移行についてはまだ行っていない。 児童館等との交流については、ニーズも少ない為実施していない。
	26	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	
	27	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	
	28	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0	
	29	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	6	
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	0	
	31	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	6	
	32	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	0	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	

		はい	いいえ	工夫していることなど	
保護者への説明等	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	0	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	
	36	放課後等デイサービス計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	
	37	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0	
	38	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	1	
	40	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	
非常時等の	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	1	
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	

		はい	いいえ	工夫していることなど
対応	50	6	0	
	51	6	0	
	52	6	0	
	53	6	0	